

2026 年 7 月 29 日

昭和産業株式会社

**社会課題である食品ロス削減や物流業務の負担軽減に向けて
家庭用食用油ペットボトル製品
賞味期限の延長および年月表示への変更について
～2026 年 9 月下旬製造品より順次切り替え～**

昭和産業株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長執行役員 塚越英行）は、家庭用食用油ペットボトル製品において、2026 年 9 月下旬製造品より賞味期限の延長、および賞味期限の表示を「年月日」から「年月」へ変更いたします。本取り組みを通じ、食品ロス削減や物流業務の負担軽減に貢献してまいります。

当社では、持続可能な社会の実現に向け、製品の保存性に関する検証を重ねてまいりました。その結果、安全性および品質に問題がないことが確認されたため、家庭用食用油ペットボトル全製品について賞味期限を延長するとともに、表示を「年月日」から「年月」表示へと変更いたします。これにより、サプライチェーン全体における在庫管理の効率化や配送負荷の低減を図ります。

グループ経営理念「ひと粒の可能性から、価値をひろげ、日々の幸せを共につくる。」のもと、今後も食品サプライチェーン全体での環境負荷・労働負荷の低減を推進し、持続可能な社会の発展に寄与してまいります。

記

1. 対象製品

家庭用食用油 PET ボトル製品 （300g、600g、1000g）

2. 変更内容

容量	変更前(製造後・未開封)	変更後(製造後・未開封)
1000g	12 か月	19 か月
300g/600 g	18 か月	19 か月

3. 製品の賞味期限表示例

<変更前> 年月日表示 表示例：2027.04.01（西暦.月.日）

<変更後> 年月表示 表示例：2027.04 （西暦.月）

4. 開始時期

2026 年 9 月下旬製造品より順次切り替え開始

以 上

<本件に関する報道関係の方のお問い合わせ先>

昭和産業株式会社 企画部コーポレート・コミュニケーション室

TEL：03-3257-2042 担当：関口